

■執筆者紹介（\*編者，執筆順）

*原田哲史（はらだ・てつし）	関西学院大学経済学部教授 序，第5章2節・3節，第6章1節，結	
村井明彦（むらい・あきひこ）	関西大学非常勤講師	第1章
竹澤祐丈（たけざわ・ひろゆき）	京都大学国際高等教育院 （経済学研究科兼任）准教授	第2章1節
古谷豊（ふるや・ゆたか）	東北大学大学院経済学研究科教授	第2章2節
門 亜樹子（かど・あきこ）	名城大学経済学部准教授	第3章
若松直幸（わかまつ・なおゆき）	中央大学経済学部准教授	第4章1節・2節
山尾忠弘（やまお・ただひろ）	大阪経済大学経済学部講師	第4章3節
大塚雄太（おおつか・ゆうた）	愛知学院大学経済学部教授	第5章1節
渡邊 碩（わたなべ・みつる）	鹿児島大学法文学部助教	第6章2節・3節
佐々木隆治（ささき・りゅうじ）	立教大学経済学部教授	第7章1節
太田仁樹（おおた・よしき）	岡山大学名誉教授	第7章2節
御崎加代子（みさき・かよこ）	滋賀大学経済学部教授	第8章1節・2節
八木紀一郎（やぎ・きいちろう）	摂南大学・京都大学名誉教授	第8章3節
仲北浦淳基（なかきたうら・じゅんき）	大正大学地域創生学部准教授	第9章
石田教子（いしだ・のりこ）	日本大学経済学部教授	第10章
南森茂太（みなみもり・しげた）	長崎大学経済学部准教授	補論1
重田園江（おもだ・そのえ）	明治大学政治経済学部教授	補論2

## 编者紹介

### 原田哲史 (はらだ・てつし)

1958年生まれ、大阪府にて育つ。福島大学経済学部卒業後、名古屋大学大学院経済学研究科博士前期課程修了・後期課程進学後、ドイツ・フライブルク大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。四日市大学経済学部教授を経て、現在、関西学院大学経済学部教授。

著 書 *Politische Ökonomie des Idealismus und der Romantik: Korporatismus von Fichte, Müller und Hegel*, Duncker & Humblot, Berlin 1989

『アダム・ミュラー研究』ミネルヴァ書房、2002年

*Adam Müllers Staats- und Wirtschaftslehre*, Metropolis Verlag, Marburg 2004

『19世紀前半のドイツ経済思想：ドイツ古典派、ロマン主義、フリードリヒ・リスト』ミネルヴァ書房、2020年（第6回進化経済学会賞）

編 著 『ドイツ・ロマン主義研究』（伊坂青司と共編）御茶の水書房、2007年

『ドイツ経済思想史』（田村信一と共編）八千代出版、2009年

訳 書 トマス・リハ『ドイツ政治経済学：もうひとつの経済学の歴史』（田村信一・内田博と共訳）ミネルヴァ書房、1992年

論 文 「歴史学派の遺産とその継承：ザリーンとシュピートホフの「直観的理論」」『思想』第921号、2001年